

2019研修分科会開催案内

第5回 2019年11月7日（木） 13時～17時

会場：東京女子大学図書館 プレゼンテーションルーム

テーマ：レファレンスのための編集カトレーニング

編集力≈レファレンス力

レファレンスは大学図書館サービスの「顔」です。図書館に期待する利用者は、求める情報を的確に捉えて提供することができるか、「レファレンス」を見て評価します。ですから、参考デスクに座れば誰でも「レファレンスライブラリアン」になれてしまうのは、図書館員にとって、本当は少し恐ろしいことではないかと思えます。

レファレンス力をアップするには日々のトレーニングが必要です。概念的なレファレンス論と雑学的な知識だけで様々な質問に答えられるようになるかということとそうではありません。どのようなトレーニングでレファレンス力が養われるか考えていましたら、編集工学研究所の太田香保さんとお話ししていて、編集力がレファレンス力なのだということに気づきました。今回は編集力を太田さんにじっくり鍛えていただきます。編集力はレファレンス以外の図書館業務にも大いに役立つに違いありません。（IAAL 高野真理子）

会場案内



「吉祥寺」駅から
北口（3番のりば）より関東バス・西10・
西荻窪駅行バスで「東京女子大前」下車

「西荻窪」駅から 北口より徒歩12分
北口（1番のりば）より関東バス・西10・吉祥寺
駅北口行バスで「東京女子大前」下車

レクチャー&ワークショップ

＊認知・思考のモデルをつかって編集力を磨く。

＊推理力・仮説力をつかった読書法を体験する。

太田 香保 氏（松岡正剛事務所・イシス編集学校総匠）

レファレンスは相手が「求めているものがなにか」を推論的に引き出すことから始まります。そして、様々なメディア・資料の特性をふまえて、コンパイルされた資料と自由形の一般書の両方を使いこなして行う業務です。どのように推論するか、頭の仕組みを認知モデルで解説していただき、実際にそれを体験してみましょう。

事前課題

研修分科会のメンバーと「共読」したい新書を一冊選んで、次の要領で簡易レポートを作成してください。11月7日の研修会当日に、自分の選んだ新書を必ずもってきてください。ワークショップで使用します。

13:00-14:30	レクチャー&ワークショップ(1)
14:30-14:45	ティーブレイク
14:45-16:15	レクチャー&ワークショップ(2)
16:15-16:30	報告会について・事務連絡
16:30-17:00	東京女子大学図書館見学

1. 研修分科会の皆さんに本書をお奨めしたい理由を簡潔にまとめる。
2. 各章ごとに、著者の主張やメッセージや考え方が一番込められていると思うキーワードやキーフレーズを抜き書きし、それを使いながら100～200字程度に要約する（文字量はさほど厳密にこだわらなくてもよいが簡潔に）。

＊新書のテーマは自由ですが、400ページを超えるような大部なものは今回のワークショップには不向きですので、避けてください。

＊目次に「章タイトル」だけではなく、「小見出し」まで出している本を選ぶようにしてください。（目次例を添付します）

＊必要があれば、選んだ本にマーキングや書き込みをしてもかまいません。

提出：11/7当日、選んだ新書と簡易レポートを持参

2019年度研究分科会報告大会について

開催日： 2019年12月19日（木）

会場： 早稲田大学 小野記念講堂(早稲田キャンパス 27号館地下2階)

発表者： 2研究分科会、1研修分科会

時間： 各研究分科会45分以内

＊発表者は参加申し込みをする必要はありません（館長宛てに講師派遣依頼状が送られます）。

その他の方は、11/22(金)までに図書館毎にまとめて申し込んでください。